



岡山大学Alumni^{アラムナイ}(全学同窓会)会報

Alumni

vol.07
2020

Contents

- 2 岡山大学Alumniに寄せて
岡山大学在学が我が人生の原点
- 3 Alumniの事業紹介
1. 支部活動活性化支援
2. 関西支部設立総会・懇親会を開催
3. 第7回岡山大学Alumni総会を開催
- 7 岡山大学ホームカミングデイ2019開催報告
- 8 アクティブ岡大人
- 10 学生のサークル紹介
- 11 岡山大学通信
- 13 学部等同窓会からのお知らせ



ALUMNI
OKAYAMA UNIVERSITY

Alumniの事業紹介

〈アラムナイ〉

01 支部活動活性化支援 02 関西支部設立総会・懇親会 03 第7回Alumni総会 ◆ 支援事業報告

Chapter 01 支部活動 活性化支援

岡山大学Alumni(全学同窓会)では、学部間交流、異業種交流の実現など、支部活動の活性化に資する企画を支援しております。各支部の活動をご報告いたします。

Alumni 東京支部

2020年、Alumni(全学同窓会)東京支部の活動は、7月の全体総会と、3カ月ごとに行われます。小長会長を囲んでの、岡大懇話会の2つの活動と、2月〜3月に行われます岡大生の就職支援活動の計3つの大きな活動を、今期も予定しております。

また、今年新しい試みとして、岡大の産学連携の先生方とご相談し、岡大の研究と東京のOB企業との産学連携につまみとして、イベントにチャレンジしてみたいと考えております。全学部のOB同士の交流と、大学との産学連携の促進が、今期の東京支部の活動となります。関東在

住のOBの皆さま、大学との産学連携にご関心があられます方、ぜひお気軽に、事務局、竹原宛にご連絡いただけますと幸いです。以上今期の東京Alumni(全学同窓会)の活動計画のご報告でございます。(東京支部事務局長 竹原啓二)



学部横断のAlumni(全学同窓会)懇話会

Alumni 愛媛県支部

愛媛半田山会では、9月28日に7学部62名の参加を得て第6回目の総会を開催しました。貞本和彦代表幹事(医学部昭和34年卒)のあいさつの後、来賓あいさつを野志克仁松山市長(経済学部平成2年卒)からいただき、特別講演会では、横野博史学長から「岡大創立70周年を迎えて」と題して3年連続となる講演をいただきます。縄田幸裕愛媛県薬剤師会専

務理事(薬学部平成7年卒)からはオンライン診療、服薬指導の可能性について、近藤陽一松山赤十字病院部長(医学部平成2年卒)からは子ども虐待の現状と当院での対応について有意義なお話をいただきました。

懇親会では、代表幹事率いるアロハ坊ちゃん・マドンナーズを中心に全員によるフラダンスで、健康的なひとときも過ごされました。

そして、現役岡大男子アイスホッケー部マネージャーの渡邊愛子さんから、創部50周年記念誌が完成したということで、学長に贈呈するというサプライズイベントもあり大いに盛り上がりました。

先頃発表された大学ブランド総合力ランキングによると、岡山大学は中国地方ではダントツの2位ではありますが、このころ定位置のようになっています。評価方法はいろいろあると思いますが、ぜひトップを奪還してほしいものです。

(愛媛県支部
副代表幹事
黒瀬 満明)



令和元年度 岡山大学Alumni(全学同窓会)愛媛県支部(愛称:愛媛半田山会)総会ならびに特別講演会

Alumni 広島支部

令和元年度総会・懇親会と平成30年度学部横断懇話会を開催しました。

広島支部は、おかげさまで令和元年9月に満4周年を迎え、4回目の「定時総会・懇親会」を令和元年9月27日(金)に広島市で開催しました。当日は、お忙しい中岡山大学から榎野博史学長のご出席をいただきました。総会では、平成30年度事業報告・決算、令和元年度事業計画・予算などを報告した後、榎野学長から、「岡山大学70周年を迎えて i P a y i t F o r w a r d (恩送り)」と題する開学から70年を迎えた大学の歩み、また現在のSDGsの取り組みなど貴重な講演をいただきました。その後、懇親会に移りましたが、榎野学長の講演の話題で盛り上がり、広島支部設立以来の総勢57名の参加者もあり、にぎやかで充実した会となりました。また、平成最後となる平成30年度学部横断懇話会を平成31年3月8日(金)に広島市で開催しました。この行事は、Alumni(全学同窓会)活動の理解の促進や会員交流を目的としたもので、総勢47名の会員等の参加を得て開催しました。当日、岡山大学からは菅誠治理事(当時)にご参加いただき、大学のSDGsや国際化への取り組みなどの説明をいただき、岡山大学の課題や現状を一段と深めることができました。懇話会では、卓話形式で、広島支部の石倉聡幹事と岸

野耕治幹事から専門分野の話がありましたが、毎回会員からは好評をいただいています。卓話の後の懇親会では、会員同士の話がいつも大変盛り上がり、時間がたつのを忘れてしまう楽しい会となっています。(広島支部事務局 神野恭次)



定時総会集合写真

9月29日(日)に第2回の岡山大学Alumni(全学同窓会)東海支部総会・懇親会を、名古屋市内のホテルで開催しました。

尾原Alumni(全学同窓会)東海支部代表幹事のあいさつで、Alumni(全学同窓会)の活動の趣旨に理解促進を図ること、出席者間のコミュニケーションや人脈の構築を広げ、会員間のネットワークの拡大等を図ることが重要であることの発言と、課題としては、もっと多くの同窓生が支部総会の場に来ていただくことがAlumni(全学同窓会)の活動の活性化につながるのと理解を促す発言がありました。

岡山大学からご出席の那須理事からは、岡山大学のSDGs(国連が提唱する持続可能な開発目標)への取り組み、工学部の改組計画等の近況報告が行われ、現在の岡山大学の状況について、深く知ることができました。講演では、ジョン万次郎とホイトワールド船長との出会いから、現在に至るまでの状況について、ジョン万次郎第5代目子孫・中濱京氏から講演があり、人とのつながりがいかに大切であるか



大学の近況について語る那須理事

を話され、同窓会活動にも通ずるものでありました。

東海地区の学部同窓会は、医学部および歯学部は組織化され、活動が活性化しています。現在工学部が組織化を検討しており、期待されます。これら各学部の同窓会活動が組織化できれば、東海地区における会員ネットワークの構築に発展することとなり、学部を超えた会員間のネットワーク作りにも寄与することになります。

Alumni(全学同窓会)東海支部のますますの発展・充実を図るため、東海地区の同窓生の皆さま、次回の支部総会へのご参加方よろしく願っています。
※Alumni(全学同窓会)東海支部第3回総会は、令和2年9月27日(日)に名古屋観光ホテルで開催を予定しています。
(Alumni東海支部事務局長 黒川通男)

【連絡先】名古屋市中区錦三丁目4番6号 桜通大津第一生命ビル4階
「つばさ税理士法人」代表社員 黒川通男
☎(052)265-5312

Alumni 東海支部

岡山大学Alumni(全学同窓会)東海支部は平成30年に設立し、令和元年



東海支部第2回総会・懇親会の様子

Chapter 02

岡山大学Alumni(全学同窓会) 関西支部設立総会・懇親会を開催

令和元年8月25日(日)岡山大学Alumni(全学同窓会)関西支部設立総会・懇親会を、大阪新阪急ホテルで開催しました。

当日は最高気温30度の真夏日となりましたが、多くの同窓生をはじめ、小長岡山大学Alumni(全学同窓会)会長、横野岡山大学長、その他多数の大学関係者の出席がありました。

設立総会では議事に先立ち、小長Alumni(全学同窓会)会長より、同窓生によるAlumni(全学同窓会)活動が岡山大学を支えていくことの趣旨説明と、関西地区で活躍する同窓生にも今以上の協力をいただきたい旨のあいさつがありました。続いて議事に移り、関西支部の会則、役員等について諮られ、満場一致で承認となり、岡山大学Alumni(全学同窓会)関西支部の発足となりました。

高村Alumni(全学同窓会)関西



小長会長あいさつ

支部代表幹事のあいさつでは、関西地区のネットワーク作りが一番の課題であり、学部同窓会の発展はもちろんのこと、学部横断の交流、異業種間の交流など同窓会活動を活性化させたいと考えていること、そのためには同窓生のご支援が不可欠であり、協力をお願いする旨の発言がありました。

続いて懇親会が開催され、さまざまな年代の同窓生が学部を超えて交流し、名刺交換や会話も弾み、盛会となりました。さらに、会の中では横野学長より、「岡山大学創立70周年を迎えて「Pay it Forward(恩送り)」と題した岡山大学の近況報告をいただき、岡山大学がSDGsと目指す方向性や、活



高村代表幹事あいさつ

発に行われている取組みの事例を紹介いただきました。最後に「岡山大学学生歌」を斉唱し、学生であった当時を懐かしみました。

Alumni(全学同窓会)関西支部は発足したばかりであり、課題もたくさんあります。皆さま方のご支援、ご指導、ご協力を心よりお願いいたします。



会場の様子

Chapter 03

第7回岡山大学Alumni(全学同窓会)総会を開催

令和元年10月26日(土)、岡山大学津島キャンパスにある創立五十周年記念館において、第7回岡山大学Alumni(全学同窓会)総会を開催しました。

当日は、約150名の会員が会場に集まりました。開会にあたり岡山大学Alumni(全学同窓会)の小長啓会長からあいさつがあった後、第一部として、平成30年度事業報告、会計報告、監査報告および令和元年度事業計画等の審議を行い、いずれも承認されました。

また、例年、事業計画案については、当該年度の総会において承認を得ておりましたが、年度当初より速やかに事業が実施できるよう、前年度に諮ることとする旨の提案があり、併せて令和2年度事業計画案の説明があり、承認されました。

続いて、岡山大学Alumni(全学同窓会)関西支部設立総会が8月25日(日)に開催され、全国で5番目のAlumni(全学同窓会)支部として発足した旨の報告がありました。

第二部では、岡山大学医学部医学科3年生の中井利宣さんから、Alumni(全学同窓会)グローバル人材育成支援事業を利用して行った留学について発表がありました。

ニューヨークのマウントサイナイ医科大学に医学研究インターンとして留学した中井さんは、世界中から優秀な人が集まる場所で、二人の研究者として厳しく接して

もらえ、充実した留學生活が送れたと述べ、また将来医師になる者としてニューヨークで活躍する日本人医師たちからアドバイスを受け、最先端の医学研究とはアメリカの第1線で活躍するとはどういうことを学んだと発表いただきました。

来場者からは「新たな支部の設立など、同窓生の相互の関係を密にする活動が行われていることが分かった。今後も期待したい」などの意見がありました。



Alumni(全学同窓会)総会の様子



発表者の中井利宣さん

岡山大学学都基金の寄付状況等

岡山大学のイノベーション創出・学都創成・グローバル化の推進などを目的に設立した寄付で成り立っている基金です。

【累計寄付実績(2020年1月31日現在)】

区分	件数	金額(円)
教職員(OB含む)	263	18,977,000
在学生(家族含む)	18	145,000
卒業生(家族含む)	669	534,429,000
企業・団体	161	148,274,220
その他	346	2,444,581
合計	1,457	704,269,801

詳しくはホームページをご覧ください

岡山大学学都基金 検索



岡山大学学都基金では、同窓生をはじめとした皆さま方からの寄付金を活用し、本学の教育・研究を二層力強く進め、これまで以上に地域・社会に貢献できるように努力しています。ご支援いただいた皆さまと共に、真に優れたグローバルな大学としてますますの発展を目指してまいりますので、引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】

岡山大学学都基金事務局(総務・企画部総務課)
〒700-8500 岡山市北区津島中丁1番1号
TEL / 086-251-7009
電話受付 9時~17時(土・日・祝日除く)
E-mail: kikin@adm.okayama-u.ac.jp
http://www.okayama-u.ac.jp/user/kouhou/kikin/

岡山大学ホームカミングデイ2019

令和元年10月26日(土)、同窓生や地域の人を招き、大学に親しんでもらうイベント、「岡山大学ホームカミングデイ2019」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、訪れた延べ2000人の来場者が互いに交流を深めました。

今年も、応援団総部による力強い演舞で開幕。メイン会場である創立五十周年記念館では、始めに歓迎式典が開催され、横野学長から来場者に向けてのあいさつと、小長 Alumni (全学同窓会) 会長より祝辞をいただきました。

続けて、岡山大学統合報告フォーラム2019を開催。横野学長が「Pay it Forward (恩送り)」に込めた熱い思いを説明した後、本学同窓生で企業または行政のリーダーとして活躍されている方々をパネリストとしてお招きし、教員・職員・学生と共に、「SDGs 大学経営で創造する大学の価値とは」をテーマにパネルディスカッションを実施しました。



ウエルカムパーティで乾杯!

さらに、本学や社会に貢献し、著名な功績を挙げた同窓生などに贈る「金光功労賞」の第2回授賞式を行い、ナカシマホールディングス株式会社代表取締役会長で、経済・教育・スポーツの各界および本学の研究・教育上に顕著な貢献をし

てこられた、中島博氏(法文学部法学科卒業生)を表彰しました。併せて、フォトコンテストの表彰式も開催。今年も「岡山大学の風景」と「SDGs 活動に関わる風景」をテーマに、受賞者に賞状と副賞が手渡されました。

この他、うらじゃ連「笑輝(しょうき)」による躍動感あふれる演舞や、学生音楽系サークル・団体が出演する「ミュージックフェスティバル」、毎回好評の「茶道部お茶席」等も行われました。また、創立五十周年記念館周辺の屋外では、国立吉備青少年自然の家によるクラフトブース、同窓生・在学生・留学生らによる模擬店のテントが立ち並び、会場は多くの来場者でにぎわいを見せていました。

この他にも、ピーチユニオン(南福利施設)を利用したウエルカムパーティー等が開催された他、各学部では同窓生による講演会等が盛んに実施され、在校生と同窓生をつなぐ場として、活発な交流が行われていました。

次回のホームカミングデイでもさまざまな企画をご用意して皆さまのご来場をお待ちしております。



ミュージックフェスティバル



統合報告フォーラム



横野学長 歓迎式典あいさつ

次回開催予定 同窓生・在学生・留学生・教職員・教職員OB・一般の皆さまぜひお越しください

岡山大学ホームカミングデイ2020

岡山大学では、本学の同窓生に再び大学に足を運んでいただき、大学の近況にふれ、同窓生、在学生、留学生、教職員との交流を深めていただくことを目的としたホームカミングデイを開催しています。一般の皆さまもご参加いただけます。世界に輝き、地域に開かれた大学として、皆さまのご来場をお待ちしております。

開催日 2020年10月17日(土)

開催場所 岡山大学津島・鹿田キャンパス (創立五十周年記念館および各学部等) 他

同日開催!

- 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 総会
- 岡山大学ミュージックフェスティバル

募集!

岡山大学の同窓生、在学生、留学生、教職員、教職員OBで本イベントの趣旨に沿った企画をやってみたいという方を募集しています。

企画例: 模擬店、講義室等での同窓会、交流会等
岡山大学ホームページに詳細と応募方法を掲載しています。ぜひご覧ください。
<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/alumni/homecoming2020.html>

応募期日

ホームカミングデイ2020の企画:
2020年6月末日まで

● 詳細が決まり次第、ホームページに随時掲載します。

お問い合わせ先 岡山大学総務・企画部総務課

TEL : 086-251-7019 FAX : 086-251-7294 Email : ou-hcd@adm.okayama-u.ac.jp
〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号
[ホームページ] 岡山大学 <http://www.okayama-u.ac.jp/>
岡山大学 Alumni (全学同窓会) <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>

代表取締役になって10年。 大学時代の友人に 助けられて会社経営を しています

同窓生

佐古 さや香

SAKO Sayaka

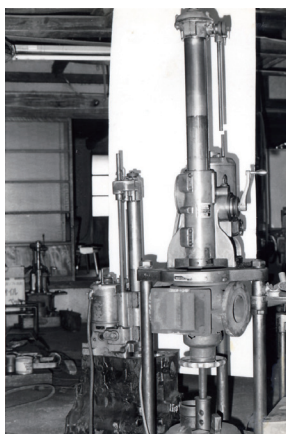
倉敷ボーリング機工株式会社
代表取締役



プロフィール

1976年8月15日生
岡山県出身

- ◆2000年3月 岡山大学 工学部 生物機能工学科卒
- ◆2005年9月 神戸大学大学院 経営学研究科専門職学位課程修了 経営学修士(専門職)
- ◆2000年4月 倉敷ボーリング機工(株) 入社 商品企画室 配属
- ◆2000年5月 アメリカの技術提携先にて研修
- ◆2005年4月 経営企画室 係長就任
- ◆2006年3月 常務取締役就任
- ◆2010年9月 代表取締役 社長就任
- ◆2011年6月~ 一般社団法人日本溶射学会 理事就任 第34~37期(2017年)
- ◆2013年10月~ 日本溶射工業会 監査就任



創業ときに祖父が使っていたボーリングマシン

祖父が倉敷の旧市街地で、中古自動車のエンジンの内径を機械加工で大きくするボーリングを始め、父の代には水島コンピナートのプラント部品修理を目的に、表面改質のひとつである溶射加工を行っていました。

平成8年当時、私はものづくりに憧れて、工学部生物機能工学科に入学しました。学生時代はイベントサークルのE.L.(Enjoy Lifeの略)でバレーボールやテニス、夏は海や山へキャンプに行ったり、冬は雪山でスキーをしたりなど、サークル仲間と密度の濃い時間を過ごしました。

倉敷ボーリング機工(株)への入社のこと

かけは、地元岡山が好きなことと、中小企業は「やりたい!」の気持ちが強ければ、何でもさせてもらえるという臨機応変なところを魅力と考えていたからです。入社してすぐに、その当時技術提携していたアメリカの会社へ足かけ1年半、研修に向きました。うんうんうなずいているだけでは相手と打ち解けることはできず、拙い英語でも自分が何をしたいのか、どう思っているのかを伝えることの大切さ、そして、結論から先に発言するという英語圏の習慣もその当時に身についたのではないかと思っています。帰国してからは、神戸大学大学院のMBA(専門職)に行かせてもらいました。20代のうちにやりたい!を実行に移せたのは、大学4年の時に配属された尾坂研究室での教授の口癖「なんぞ、やってみられえ〜」が染みついていたからかもしれません。頭でっかちにならずに、やってみないと分からない、失敗しても学ぶことがあるという意味だと自分では理解しており、現在でも若手社員に伝えています。

自由によ

りたいことをさせてもらえる環境、これは中小企業ならではの感覚です。代表取締役になって10



尾坂研究室にて。ここで多くのことを学びました(左側手前が学生時代の私)



2019年度のリチャージDAYの様子。USJにて貸し切りのショーを堪能

年、つくづく思うことは、大学時代の友人に助けられて会社経営しているということです。サークルの先輩に産業界をお願ひしていますし、後輩には営業のキーマンとして全国を飛び回ってもらっています。昨年4月には岡大生が入社してくれて、彼女も研究開発部で今後、力を発揮してくれることを期待しています。

100人しかいない企業ですが、やりたいうちという気持ちを強く持てば、何でも実現できるはず。今後も溶射という表面改質で、お客様の困りごとを解決できるように研究開発型企業、ソリューション経営を続けていきたいと考えています。1日1日社員一人一人が自分の魅力を伸ばしてくれることが私の楽しみです。社員旅行やイベント(リチャージDAYと呼んでいます)などアウトホームな雰囲気も大切にしています。このたびは執筆のお声がけをいただきありがとうございます。今後100年続く企業を目指して社員一同頑張ります。

成長を実感できた
硬式野球部での活動。
今後はNPB入団を目指して
頑張りたい

在学生

岡山大学教育学部
岡本 想大

OKAMOTO Souta



プロフィール

- ◆2010年3月 岡山市立御野小学校卒
- ◆2013年3月 岡山大学教育学部附属中学校卒
- ◆2016年3月 岡山県立岡山朝日高等学校卒
- ◆2016年4月 岡山大学教育学部学校教育教員養成課程中学校保健体育専修

身長167cm 体重72kg
右投げ右打ち 投手

野球を始めたきっかけと
今に至るまで

最初は小学校1年生の時にスポーツ少年団でソフトボールを始めました。具体的になぜ始めたかはあまり覚えていませんが、巨人戦を両親とずっとテレビで見ているので、幼い頃から野球が好きだったことは覚えています。ちなみに今でも巨人ファンです。小学校の時にはチームメイトや周囲の環境に恵まれ、内野手として全国大会に出場し、ベスト8にまで進出することができました。

中学校に進学してから、部活動は軟式野球部に所属していました。その時はショートを守り特にこれといった活躍はありませんでしたが、ソフトボールと野球でのプレーの違いを理解することができたと思っています。

高校では硬式野球部に入部し、入部当初は内野手をしていました。1年生の秋ごろにチームに投手がいまいということから、内野手とともに投手もすることになりました。

2年の春ごろからは投手に専念し、2年の春から3年の夏までエースとしてチームを支えることができました。特に思い出に残っているのは、3年夏の初戦のノーヒットノーランを



投手としてチームに貢献

達成した試合はもちろんですが、それよりも3回戦の負けた試合の方が思い出に残っています。

大学に入学してからも硬式野球部に入部し、教育実習がある3年の秋を除いた7シーズンを、投手としてチームを支えました。チームが3部に落ちた際には2部復帰に大きく貢献し、その際に個人賞としてベスト9に選んでいただきました。岡山大学での野球は高校までの野球と違い、普段の練習から自分で考えなければならなかったもので、とても成長を実感できる4年間でした。

普段の大学生活

教育学部の講義では自分は体育専修なので、体育実技の授業が好きでした。座

今後の目標

学は得意ではないのでかなり苦労しましたがなんとか履修することができました。アルバイトで稼いだお金でおいしいご飯を食べに行ったり遊びに行ったりすることが日頃の楽しみでした。

卒業後、四国アイランドリーグでプレーします。野球を続けるからにはNPB12球団に入団することを目標に頑張りたいと考えています。そして、野球を引退した後はスポーツ関係の企業に就職したいと考えているので、大学院に進学することも考えています。前例の少ない道なので自分の力で一歩ずつ前に進んでいきたいです。



岡山大学硬式野球部での試合風景

岡山大学 女子アイスホッケー部

(寄稿者) 教育学部 3年
女子アイスホッケー部 主将
米田舞
YONEDA Mai

- ◆ 2007年(平成19年) 創部
- ◆ 2018年(平成30年) 第6回日本学生女子アイスホッケー大会 準優勝
- ◆ 2019年(令和元年) 第7回日本学生女子アイスホッケー大会 準優勝



こんにちは。岡山大学女子アイスホッケー部です。

私たちは、2007年に始動しました。もともと、岡山大学には男子のアイスホッケー部がありましたが、2007年からアイスホッケー部(女子)という形で女子部がスタートしました。その後2018年に正式に女子アイスホッケー部として独立しました。現在の部員数は、プレーヤー25名、マネージャー6名の計31名です。全員がアイスホッケーを大学から始めました。初めは氷の上で立つのがやけどですが、徐々に滑ることに慣れ、スティックやパックを扱うことができるようになります。そうやってお互いに刺激し合っ

て成長していくことができる場所は岡大アイスホッケー部の魅力のひとつです。



得点が決まれば、みんなでバンザイ!

リンクで週2回、氷上練習をしています。ミーティングを欠かさずすることを私たちは大切にしています。オンアイスの2時間前に集合し、練習前ミーティングをします。ミーティングではマネージャーが撮った練習や試合のビデオを見て振り返ります。初心者の集まりなので、プレー面でなかなか答えが見つからない時もありますが、意見を出し合い、岡大流ホッケーを作り上げていきます。練習終わりにもミーティングをします。私たちはチームとしての月目標と練習ごとに個人目標を立てて練習に臨んでいます。それを練習前に発表し、練習後にみんなで見返ります。ミーティングではさまざまな課題が見つかり、悩むことも多いですが、マネージャーからいつも渡してもらっているアドバイス、メッセージ付きシュート率メモに励まされながら頑張っています。

日本学生女子アイスホッケー大会では、2017年に3位、2018年、2019年には準優勝を達成しました。これまでの先輩方が積み重ねてきたものを私たちが受け継ぎ、努力してきた結果だと思っています。

私たちがここまで頑張ることができるのは、たくさんの方々のご支援とご声援をいただいているからです。これからも岡山大学女子アイスホッケー部を応援してください。さつている方々に感謝の気持ちを忘れず、皆さまに恩返しができるよう精一杯頑張っていきます。



試合前には気合を入れるべく、円陣を組むのがルーティン

ゴール前での緊張の瞬間





岡山大学通信

岡山大学創立70周年記念講演会を開催

10月25日、創立70周年を記念して、岡山大学第1期卒業生で岡山大学Alumni（全学同窓会）会長の小長啓一氏を演者にお迎えし、創立五十周年記念館金光ホールで講演会を開催しました。

当日は岡山大学の学生を中心に、卒業生や学内関係者など400人を超える参加があり、立ち見が出るほどの大盛況となりました。講演会は小長氏の後輩である法学部学生の司会により進められ、小長氏は「高い志を持って頑張ろうー田中角栄氏生誕100周年に想うー」と題し、田中角栄元首相秘書官や通商産業事務次官などを歴任した自身の経験を振り返り、これからの社会のリーダー候補となる学生へ向け、リーダーに求められる資質や心構えを説き、激励しました。

「日本列島改造論」や「日中国交正常化」などの教科書に出てくるようなキーワードが次々に飛び出し、昭和の激動の歴史を歩んでこられたことを感じさせる小長氏の講演を、来場者は熱心にメモをとりながら聴いていました。講演後の質疑応答では、岡山大学の魅力向上に取り組むサーク

ル「岡プロ」のメンバーが、岡山大学創立70周年を記念して制作したタンブラーを小長氏に贈呈する一幕もあり、小長氏も笑顔で受け取っておられました。

講演会の最後に、岡山大学法学部の河原祐馬法学部長より、「日中国交正常化などの難しい舵取りをしていた田中角栄氏を間近で見えてこられた小長先生の講演は、政治家者としても非常に興味深いものでした」との感想とともに、講演への謝辞が述べられました。

なお、講演会に先立って、小長氏がこれまでの岡山大学の発展のための格別のご貢献により初となる「特別名誉会員」の称号を授与されたことを記念し、岡山大学名誉教授で日展会員、日彫運営委員、岡山県展審査員の上田久利先生が制作した小長氏の胸像レリーフが創立五十周年記念館に設置され、その除幕式を行いました。レリーフは同館1階交流サロンに展示されています。



満員となった講演会



小長氏による講演



レリーフ除幕式での記念撮影



河原法学部長からの謝辞

2021年4月、中四国最大規模の 新生「工学部」誕生

「Society 5.0 for SDGs」の実践的教育を特色とし、
「幅広い視野をもち、社会課題を発見・把握し、主体的に解決できる創造的な工学系人材」を育成します。

社会基盤を支える
専門技術の教育研究の実績

工学部

人類社会の持続可能性の
教育研究の実績

環境理工学部

再編
統合

新生

定員
610名(予定)
工学部



Society 5.0

近未来における「人間中心の革新技術」
を試行錯誤して創造する学び

Society 5.0 for SDGsの 実践的教育



Sustainable Development Goals

世界共通の社会課題に気づき、
解決していく実践からの学び

(Society 5.0とは)

サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)のこと

新生「工学部」の特徴

- ✓ Society 5.0に関わる領域を広くカバーする教育体制
- ✓ 「SDGs関連科目」と「数理データサイエンス科目」は、工学部全員が学ぶ
- ✓ 都市環境創成コースに、建築教育プログラムを新設
- ✓ 情報・電気・数理データサイエンス系は、Society 5.0 実現に直結するコース
- ✓ 数理データサイエンスコースは、データサイエンスのプロを養成

※上記の内容は予定であり、変更する場合があります。



岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

学部等 同窓会 からの お知らせ

※掲載希望のあった同窓会のみ掲載しています。

法文経学部同窓会

令

和元年7月19日、法文経学部同窓会鳥取支部設立総会を鳥取市「ホテルモナーク」で、21名

のご出席をいただき開催しました。

ご来賓に岡山大学法文経学部同窓会・板野忠司副会長、岡山大学経済学部長・張星源教授をお迎えし、板野副会長からは心温まる励ましの
お言葉、張経済学部長からは大学の歩みや今後の動きなどをお聞きしました。

各会員は、当時を思い出しながら歴史の流れを噛みしめました。
設立総会を終



教育学部同窓会

教

教育学部同窓会は、会報や会員名簿を発行して同窓会員のつながりをサポートしています。

また、毎年5月の第4土曜日に総会を開いて、事業計画や予算案などを審議いただくとともに、総会に引き続き講演会や親睦会を開催し、充実した情報交換の場を提

供できるよう努めています。

さらに、教師を目指す在学生への支援活動も進めています。特に教育学部と共催で実施している「教職ガイダンス」では、教育行政の方や学校現場で働く先輩をお招きして、教職の魅力などを語っていただいたり、採用試験合格者に体験談を話していただいたりしており、在学生に好評を得ています。ほかに「学業優秀表彰」や環境整備などの支援も行っています。

引き続き同窓会の活動にご理解とご支

え、張経済学部長の乾杯の音頭で懇親会を開催。各会員から2分間スピーチをいただくとともに、各テーブルでは旧交を温め、学生時代の話や現況等で盛り上がりました。板野副会長、張経済学部長には二次会までお付き合いいただき、素晴らしい時間を過ごさせていただきました。関係者の皆さま方ありがとうございました。

(鳥取支部長 穂田誠郎)

工学部同窓会

工

工学部同窓会の活動は、①各学科同窓会による学生と卒業生との交流活動、②10月の岡山大学ホームカミングデーでの工学部同窓会報告会・懇親会の開催、③関東・関西・岡山・各支部の活動支援、④会報発行や名簿管理等の活動です。

令和2年は、工学部創立60周年にあたり、4月29日(水・祝)に記念式典、講演会、祝賀会が大学および岡山ロイヤルホテルで開催されました。工学部同窓会は、協賛として参加しました。開催の詳細は工学部および工学部同窓会ホームページをご覧ください。



岡山大学ホームカミングデーでの工学部同窓会懇親会(10/26)。卒業生と現教員で50名余りの参加でした

助産師同窓会

助

産師同窓会の会員数は、平成31年4月の時点で1,007人です。
平成24年4月より大学院修士課程で助産師教育を行っており、平成31年4月の時点では、1年生が8人、2年生が8人在籍しています。

岡山県内のイベント「おぎやと21」や、岡山市と岡山県助産師会主催「いいお産の日岡山」に助産学コースの学生は参加し、助産師同窓会の先輩の方々と一緒に子育て支援事業を行っています。

遅くなりましたが、「助産師同窓会誌」がやっとできあがりしました。令和元年度中には、皆さま方にお届けできそうです。5年ごとに定時総会を開催しています。今回は令和5年の予定です。

歯学部同窓会

歯

学部同窓会の正会員数は、令和2年1月現在で約2,000名で、卒業生は全国各地で歯科医療、行政、研究、教育などの場で活躍しています。同窓会本部のみならず岡山県支部、兵庫県支部、大阪府支部、奈良県支部、京都府支部、北海道支部、関東地区支

部、東北地区支部、東海地区支部、愛知県支部、北陸地区支部、近畿地区支部、滋賀県支部、中国地区支部、広島県支部、島根県支部、香川県支部、愛媛県支部、鹿児島県支部、九州・沖縄地区支部、大学支部が設立され、各地区で充実した活動がなされています。毎年7月に同窓会本部、支部・地区支部ならびに代議員会の役員が岡山に集まり、同窓会役員連絡協議会を行っています。令和2年は7月11日(土)に役員連絡協議会を、また、翌日の7月12日(日)には総会を開催する予定です。どうぞ岡山にお集まりください。今後とも本会の運営に對するご理解とご協力をどうぞよろしくお願いたします。

薬友会(薬学同窓会)

薬

友会は卒業生や薬学系大学院の修了生だけでなく教職員、在校生などから構成される同窓会組織で、薬学部長が会長となり、会員相互の親睦と学識の向上を図ることを目的としています。令和元年は薬学部創立50年の節目であり、10月のホームカミングデイに合わせ記念事業として同窓生シンポジウム「令和 新時代の薬学に向けて」を開催しました。大学教員や病院薬剤師、行政、企業など幅広い分野で活躍している卒業生・修了生のご講演、また在校生有志が企

画した講演者との討論会も実施されました。全体で1000人を超える参加をいただき、盛況でした。ご講演ならびにご参加いただいた皆さまに感謝申し上げます。毎年発行している薬友会報も、教職員の異動や近況に加えて50周年の特集を組みました。今後とも在校生と卒業生・修了生の交流の場として講演会の実施を企画しています。皆さまのご参加をお待ちしております。

環境理工学部同窓会

環

環境理工学部同窓会は、学部4学科の同窓会から構成されています。発足よりこれまで卒業生に記念品を贈呈してきました。ここでは平成31年および令和元年に開催された各学科同窓会イベントを紹介します。

1月には、環境管理工学科同窓会(岡山大学拓水会)が定例総会を行いました。10月には、岡山大学ホームカミングデイにおいて、環境デザイン工学科同窓会(岡山大学環会)の後援による同窓生と在校生の交流会が本年も開催されました。環境管理工学科では3名の卒業生に職場での経験から在学中にすべきことについての助言をいただき、交流を図るとともに保護者にも案内を行って、卒業生および教職員との懇談の機会を持ちました。環境物質工学科では大学院修了生による講演会を行

ました。引き続き、卒業生・修了生の皆さま方の一層のご協力とご支援をよろしくお願いたします。

理学部同窓会

理

学部同窓会は、学部同窓会として平成24年3月に発足し、学部卒業生、関係大学院の修了生および関係者から構成されています。令和元年12月現在の会員数は約3,000名となりました。

7月には、平成30年4月に設立した理学部同窓会関東支部の総会を東京・如水会館にて開催し、交流を深めました。今後、定期的に総会を開催していく予定です。10月には、「理学部同窓会会報」第8号を発行しました。会報は同窓会設立以来、毎年1回、会員同士の交流を深め、会の発展の一助となることを願って発行してきました。今後ともよりよい会報を発行したいと考えていますので、ご意見、ご要望をお待ちしています。

今後とも、同窓会をさらに充実・発展させられますよう、ご支援をお願い申し上げます。

【理学部同窓会ホームページ】
<http://www.science.okayama-u.ac.jp/alumni/sci/>

国際同窓会

国

際同窓会は、平成23年の設立以来、帰国留学生のネットワーク構築を進めており、令和元年10月時点で世界に55支部(通信拠点を含む)が設立されています。

岡山大学ホームカミングデイ2019に際し、令和元年10月25日に第9回目となる国際同窓会総会を開催するとともに、岡山大学教職員、教職員OBとの情報交換会を開催しました。

今回の総会では、国際同窓会会則の改正と役員選任について審議され、新しい国際同窓会長にはミヤンマー支部長のミョーキン氏が就任されました。

国際同窓会では、今後も海外支部の活性化および岡山大学との連携協力に努め、母校のグローバル化の促進に貢献したいと考えております。

会員の皆さまの変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。



農学部同窓会

農

学部では、毎年秋に2日間、農学部収穫祭・農学部フェアを開催しています。地域の皆さまとの交流の場とすることが主要な目的ですが、この日に同窓会を開催している研究室もあります。収穫祭は、農学部同窓会の学内支部が企画・運営に大きく関わっています。一方、農学部フェアは収穫祭に合わせて開催され、一般の方に農学部をより知っていただくために、各研究室で行われている教育研究内容を紹介する企画です。今年度の収穫祭の状況は、農学部ホームページをご覧ください。卒業された研究室の状況を知るよい機会ですので、ぜひお越しください。

農学部同窓会は、これまで収穫祭に合わせて、「卒業生からの助言」と題するセミナーを在学生向けに実施してきましたが、今後は卒業生向けの企画を取り入れたいと考えています。卒業生の皆さまのご要望にもお応えしたいと思しますので、遠慮なく農学部同窓会事務局までご意見をお寄せください。



鶴翔会(岡山医学同窓会)

鶴

翔会は、医学部医学科卒業生、大学院修了生および在学生ならびに医学部および病院の医局員、教職員を会員とする岡山医学同窓会として設立され、医学部・病院と共に歩を進め、多くの会員が医学、医療の各分野で活躍しています。

【令和2年度鶴翔会総会】

日時／令和2年6月6日(土)

場所／岡山プラザホテル

連絡先／鶴翔会事務局

TEL／086-235-7060

【医学部創立150周年記念式典】

令和2年医学部は、創立150周年を迎えるにあたり記念式典を挙行いたします。

日時／令和2年11月3日(火)

場所／ホテルグランヴィア岡山

※詳細は鶴翔会会報をご覧ください。

【支部活動】

各支部では、支部総会を開催し会員の研鑽と親睦を図る活動を行っています。詳しくは、お近くの各支部(鶴翔会ホームページ／<http://www.okayama-u.ac.jp/user/mdosokai/>)掲載へお問い合わせください。



ときわ会(看護同窓会)

と

きわ会は、令和3年には、100周年を迎えます。今年「岡山大学大学院保健学研究科オープンフォーラム2019」では、「百周年を迎える岡山大学看護・助産教育の現状と期待」をテーマに開催されました。

医学部保健学科看護学専攻長の齋藤信也教授が「看護の歴史と展望」ときわ会役員である平井康子岡山県看護協会常任理事が「地域の看護・助産教育を行う岡山大学への期待」について講演されました。また、当日展示された「看護の歴史百年ポスター」は、保健学科棟1階に掲示されています。

【ときわ会ホームページ】

<http://tokiwakai.net/>



平井康子氏



齋藤信也教授



オープンフォーラムポスター

創立五十周年記念館 寄附金執行状況の報告

年度	寄附総越額	執行額	執行残額	執行内訳
平成16年度	47,580,000	5,192,425	42,387,575	光熱水料等(3,384,132) 人件費(1,808,293)
平成17年度	42,387,575	1,836,042	40,551,533	人件費
平成18年度	40,551,533	1,824,733	38,726,800	人件費
平成19年度	38,726,800	1,842,092	36,884,708	人件費
平成20年度	36,884,708	157,337	36,727,371	人件費
平成21年度	36,727,371	0	36,727,371	
平成22年度	36,727,371	2,478,000	34,249,371	空調設備改修
平成23年度	34,249,371	0	34,249,371	
平成24年度	34,249,371	856,800	33,392,571	空調機保守点検 他
平成25年度	33,392,571	12,300,802	21,091,769	映像デジタル化設備 他
平成26年度	21,091,769	633,178	20,458,591	消防用設備保全業務 他
平成27年度	20,458,591	0	20,458,591	
平成28年度	20,458,591	0	20,458,591	
平成29年度	20,458,591	0	20,458,591	
平成30年度	20,458,591	0	20,458,591	

(平成30年度末現在 単位:円)



会費納入のお願い

岡山大学Alumni(全学同窓会)は、岡山大学の同窓生、在学生、教職員、教職員OBの皆さまからの会費を財源として、各種支援・交流創出・運営等の事業を実施しています。

Alumniの活動をご理解いただき、ぜひ会費の納入をお願いいたします。

Alumni事務局までご一報いただければ、専用の振込用紙をお送りいたします。

郵便局に備え付けの「払込取扱票(青)」にて、記載事項をご記入の上、郵便局・ゆうちょ銀行の窓口またはATMよりお振込みをお願いします。

終身会費：**10,000円**

※すでに納入いただいた方は、あらためて納入いただく必要はございません。
振込口座などの詳細はHPを御覧ください
<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/dues/index.html>



住所変更等について

会報を皆さまのお手元に確実にお届けするために、お名前・ご住所等を変更された場合は、Alumni事務局までご連絡ください。ご連絡いただいた情報は、皆さまの所属学部等同窓会にも連絡させていただき、厳重に管理いたします。ホームページからも住所変更等が可能です。

氏名(新・旧)、住所等連絡先(新・旧)、卒業学部、卒業年度

お問い合わせはこちらまで

E-MAIL ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp

URL <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/index.html>

読み終えた本で岡山大学をご支援ください

岡山大学 古本募金

■ 古本募金とは

皆さまから読み終えた本をご提供いただき、その査定換金額を岡山大学学都基金に寄付する取り組みです。皆さまからの寄付金は、イノベーション創出、学都創成・グローバル化の推進に役立てられます。

申込受付から査定・報告、および送金は「古本募金きしゃぼん」(運営:嵯峨野株式会社)が担当します。古本募金1回のご参加につき、きしゃぼんからも100円が寄付されます。

■ 古本募金の流れ

- ① 梱包・申込
宅配業者が伝票をもって引き取りに伺います。 **5点以上 送料無料**
- ② 査定・換金
査定額にきしゃぼんからの100円を加算した金額が寄付されます。
- ③ 岡山大学へ寄付
お名前を添え、岡山大学へ送金します。



ISBNコード
必須です。

値段がつきやすい本

- ・ロングセラー
- ・いま話題のもの
- ・専門書/実用書
- ・コミックセット

次の方が気持ちよく使用できるきれいなものをお送りください。

※査定額は中古市場価格(需要と供給)で決まるため、状態がよくてもお値段がつかないこともあります。

■ お申込み・お問い合わせは「きしゃぼん」へ

HP [岡山大学 古本募金](http://kishapon.com/okayama-u/) kishapon.com/okayama-u/

☎ **0120-29-7000** (受付9~18時) お伝えください **88**
団体ID

運営協賛:古本募金きしゃぼん(嵯峨野株式会社) 埼玉県公安委員会 古物商許可証 第431100028608号

岡山大学同窓生の皆さまへ / Uターン就職のご案内

そろそろ大学時代を過ごした岡山に戻って働きたい
— そんな思いを実現しませんか?

- ✓ Uターン就職をお考えの皆さまへジョブマッチングを実施
- ✓ きめ細かいサポートで皆さまの就職をお手伝い

詳しくはこちらのQRコードからご覧ください

<URL>
https://peraichi.com/landing_pages/view/okayamauturn



岡山大学同窓生の皆さまを積極的に採用したい地元企業をご紹介します。

株式会社フューチャー・デザイン・ラボ事務局 (TEL: 03-6222-9855 / Email: info@futuredesignlab.jp) までお気軽にご連絡ください。

発行：岡山大学Alumni(全学同窓会)事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号(岡山大学総務・企画部総務課内) TEL: 086-251-7019 FAX: 086-251-7294
E-MAIL: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp URL: <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/index.html>